

今春、山菜取りをしながら、倒木状態も確認しながら林道を歩いていると、林道横に大きくはないが2個ほど手頃なボルダーを発見する。ボルダーは林道の上下にあり、車が入れば、アプローチ0分なのだが、倒木処理が終わった地点から歩くとちょっと距離があり、ボルダー周囲にも倒木が何本もあり、すぐには行く気にはなれずにいた。

その後、林道の整備が終わり、ボルダー横までアクセス可能となったため、H1の林道上下の岩を掃除をしてトライしてみた。

H2(片鉾モリス)はその後出現することになる。

アクセスは、福島集落から万仏山方面の林道南入り線に入る。途中、林道北和栗福島線に右折してから500m程である。H1は駐車スペースは広く問題なし。H2は20m程先の林道ふくらみに駐車可能。

《課題紹介》

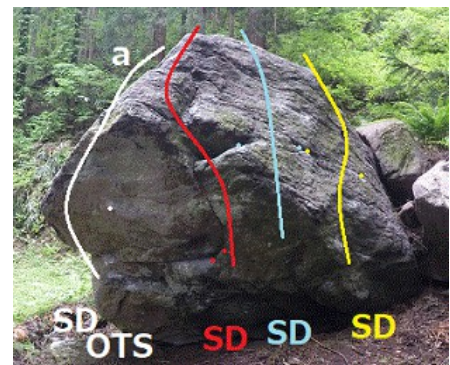
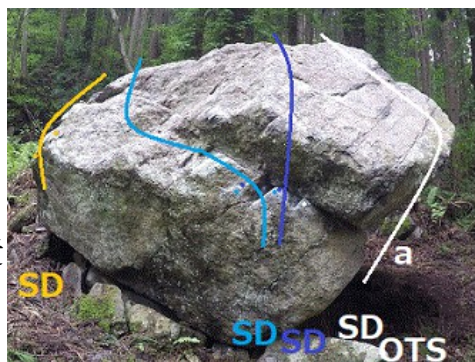
【H1】

●林道上の岩

トポ左:北面

右:南西面

岩質は安山岩、高さは2m程で大きくはないが、上の岩(山側のボルダー)は適度にハングしており、意外とムーヴが面白く、近場なので時間のない時などにちょっと遊べるボルダーとなった。



紺ラインは、左手はリップ、右手はスラブの小カチをとってからスタートホールドあたりに左足を上げるのがちょっときつい。

白ラインは、石に腰かけて、左足をヒールフックしてから身体を上げる。右上のカンテのホールドを使うが、身体はカンテの左側。カンテのホールドを使用しない課題と、右手または両手の、さらに下からのスタートは未解決。

青ラインは、手はそこそこいいのだが、あまり良い足がない。

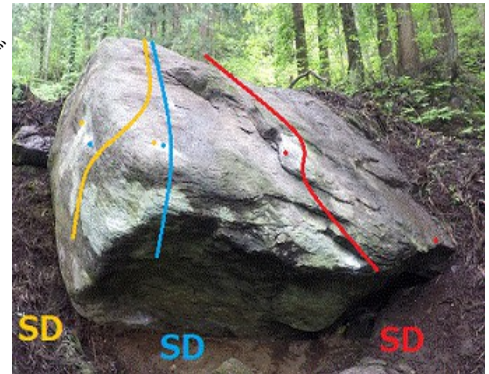
赤ラインは、左足ヒールを欠けてからスタートする。課題は易しいがパワフルで面白い。

●林道下の岩

オレンジラインは、左手は側面の縦の小カチ、右手はスラブの小カチでスタート。

青ラインは、左手は側面の一本指の小カチ、右手はオレンジラインの右手と同じ小カチでスタート。

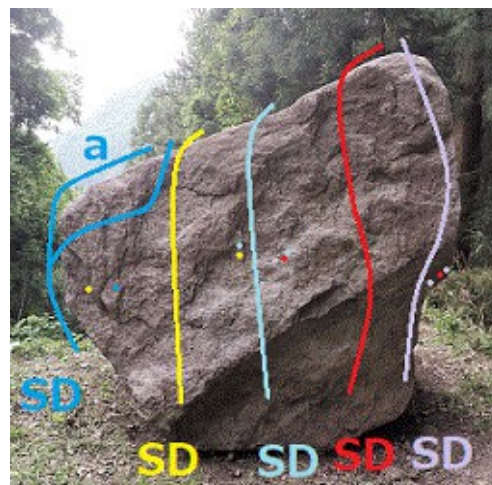
赤ラインは、左手ガバで、左足をリップの上に上げ、身体が上がれば、あとは問題なし。



【H2】

●片鉾モノリス

トポ左:南面 中央:東面 右:北面&西面



令和3年6月のある日、忽然と出現した岩。実は山の斜面上部から転げ落ちた巨石で、林道に落ちた後に弾んで、まさにボルダリングをしてくださいとばかりに、林道の路肩に置かれたような岩。

取り敢えず、市役所職員と森林保護組合が調査し、車の通行に影響ないためこのままの状態で見られることになった。

今後、林道舗装など何かの都合で、再び突然消失する可能性がある。

岩質は安山岩でしっかりしている。一部脆いところがあり、トライ中に欠けたりしたが問題はない。

高さは2m弱と大きくはないが、SDスタートでいろいろと楽しめる。

青ラインは、直上と右回りがある。

水色ラインは、スタートホールドの向きが悪い上に小さく、足も悪くスメア。

赤ラインと薄紫ラインは、ガバで引き付け一気に岩上をとる。

黄緑ラインは、両サイドのカンテ使用。カンテ不使用は未解決。

紫ラインは、左手カンテ、右手サイドプルで身体を上げ岩上にデッド。